

事務事業マネージメントシート

作成日 平成29年05月10日

事務事業名	公民館施設維持管理事務			担当	教育委員会 生涯学習課 生涯学習係	
政策名	B	学びと歴史・文化が豊かな心を育むまちづくり			電話番号 0285-82-7151	
施策名	1	生涯学習の推進			<input type="checkbox"/> 実施計画上の主要事業	
関連個別計画				事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返（開始年度 昭和49 年度～） <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度（ 年度～ 年度）	
法令根拠						
予算科目	1.一般会計	10.教育費	4.社会教育費			
事業概要	<p>公民館は市民の生涯学習施設として、講座・学級・研修・集会の場として活用されており、会議室7室、調理室1室があり年間30,000人以上の利用がある。</p> <p>施設は市が直接管理しており、当直業務・設備の保守点検等を民間の専門業者に委託し、管理している。</p> <p>(委託内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ゴミの収集運搬 ・エレベーター保守点検 ・当直業務 ・冷暖房機器の保守管理 ・自動ドアの保守管理 ・機械警備 					

1. 現状把握の部 (1) 事務事業の目的と指標

①手段（主な活動）		⑤活動指標（事務事業の活動量を表す指標）の推移																																																
28年度実績 委託業務 ・ゴミの収集運搬、冷暖房機器、自動ドア、エレベーターの保守を民間業者に委託。 ・機械警備及び当直勤務を委託し経費節減を図っている。 ・修繕・工事等 館内サッソロック取付修繕、1階給湯室IHクッキングヒーター修繕、空調用室外機コンプレッサー取替修繕、事務室LED化工事		<table border="1"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>単位</th> <th>25年度(実績)</th> <th>26年度(実績)</th> <th>27年度(実績)</th> <th>28年度(実績)</th> <th>29年度(見込)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ア 委託件数</td> <td>件</td> <td>6</td> <td>6</td> <td>6</td> <td>6</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>イ 修繕件数</td> <td>件</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>5</td> <td>3</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>ウ</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>エ</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>オ</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>							名称	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(見込)	ア 委託件数	件	6	6	6	6	6	イ 修繕件数	件	3	3	5	3	1	ウ							エ							オ						
名称	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(見込)																																												
ア 委託件数	件	6	6	6	6	6																																												
イ 修繕件数	件	3	3	5	3	1																																												
ウ																																																		
エ																																																		
オ																																																		
29年度計画 ・保守業務委託については28年度同様。 ・会議室照明LED化工事設計業務委託及び工事、会議室テーブル・椅子の購入、会議室用マイク購入																																																		
②対象（誰、何を対象にしているのか）＊人や自然資源等 ・公民館の施設及び設備・公民館利用者（一般利用者+定例団体利用者）		⑥対象指標（対象の大きさを表す指標）の推移																																																
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>単位</th> <th>25年度(実績)</th> <th>26年度(実績)</th> <th>27年度(実績)</th> <th>28年度(実績)</th> <th>29年度(見込)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ア：建物の延べ床面積</td> <td>平方m</td> <td>1,186</td> <td>1,186</td> <td>1,186</td> <td>1,186</td> <td>1,186</td> </tr> <tr> <td>イ：利用者数</td> <td>人</td> <td>34,421</td> <td>36,410</td> <td>38,309</td> <td>38,415</td> <td>38,400</td> </tr> <tr> <td>ウ</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>エ</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>オ</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>							名称	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(見込)	ア：建物の延べ床面積	平方m	1,186	1,186	1,186	1,186	1,186	イ：利用者数	人	34,421	36,410	38,309	38,415	38,400	ウ							エ							オ						
名称	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(見込)																																												
ア：建物の延べ床面積	平方m	1,186	1,186	1,186	1,186	1,186																																												
イ：利用者数	人	34,421	36,410	38,309	38,415	38,400																																												
ウ																																																		
エ																																																		
オ																																																		
③意図（この事業によって、対象をどう変えるのか） 市民に安全で快適な学習の場を提供するため、施設整備の充実を図る。		⑦成果指標（対象における意図された対象の程度）の推移																																																
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>単位</th> <th>25年度(実績)</th> <th>26年度(実績)</th> <th>27年度(実績)</th> <th>28年度(実績)</th> <th>29年度(見込)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ア：修繕件数</td> <td>件</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>5</td> <td>3</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>イ</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>ウ</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>エ</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>オ</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>							名称	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(見込)	ア：修繕件数	件	3	3	5	3	1	イ							ウ							エ							オ						
名称	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(見込)																																												
ア：修繕件数	件	3	3	5	3	1																																												
イ																																																		
ウ																																																		
エ																																																		
オ																																																		
④結果（どんな結果（上位施策）に結びつけるのか） 常に施設を快適に利用できるよう維持管理し、市民に生涯学習の場として活用		⑧上位成果指標（結果の達成度を表す指標）の推移																																																
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>単位</th> <th>25年度(実績)</th> <th>26年度(実績)</th> <th>27年度(実績)</th> <th>28年度(実績)</th> <th>29年度(見込)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ア：学習意欲を持って日ごろ学習に取り組んでいる市民の割合</td> <td>%</td> <td>14.7</td> <td>14.3</td> <td>15.0</td> <td>14.5</td> <td>15.6</td> </tr> <tr> <td>イ：（定例団体利用者／18歳以上の市民）</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>ウ</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>エ</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>オ</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>							名称	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(見込)	ア：学習意欲を持って日ごろ学習に取り組んでいる市民の割合	%	14.7	14.3	15.0	14.5	15.6	イ：（定例団体利用者／18歳以上の市民）							ウ							エ							オ						
名称	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(見込)																																												
ア：学習意欲を持って日ごろ学習に取り組んでいる市民の割合	%	14.7	14.3	15.0	14.5	15.6																																												
イ：（定例団体利用者／18歳以上の市民）																																																		
ウ																																																		
エ																																																		
オ																																																		
(2) 総事業費の推移		単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(見込)																																											
投入量	事業費 財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0																																											
		県支出金	千円	0	0	0	0																																											
		地方債	千円	0	0	0	0																																											
		その他	千円	0	0	0	0																																											
		一般財源	千円	4,671	3,608	3,909	9,262	9,628																																										
事業費計（A）		千円	4,671	3,608	3,909	9,262	9,628																																											
人件費	正規職員従事人数	人	1	1	1	1	1																																											
	延べ業務時間	時間	240	240	240	240	240																																											
	人件費計（B）	千円	975	1,013	1,006	997	997																																											
トータルコスト(A)+(B)		千円	5,646	4,621	4,915	10,259	10,625																																											
(3) 事務事業の環境変化・市民意見等																																																		
①この事務事業を開始したきっかけは何か？いつごろどんな経緯で開始されたのか。		公民館の開館に伴い、維持管理を開始した。																																																
②事務事業を取り巻く状況（対象者や根拠法令等）はどう変化しているか、開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？		以前は市民会館と公民館合わせて1つの課で担当していたが、平成16年度から市民会館を文化課で公民館を生涯学習課で管理するようになった。、22年度から施設の宿直業務の委託をやめ、機械警備及び当直業務の委託にした。																																																
③この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者等）からどんな意見や要望が寄せられているか？																																																		

2. 1次評価の部 *原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的妥当性評価	①政策体系との整合性 ・この事務事業の目的は、市の政策体系に結びつくか? ・意図することが結果（上位施策）に結びついているか?	<input type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 施設を良好な状態に保ち、利用者が気持ちよく利用できることで生涯学習に結びつく。
	②公共関与の妥当性 ・なぜこの事務事業を市が行わなければならないのか? ・税金を投入して達成する目的か?	<input type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 多様化する市民の学習内容に対応できる公民館施設を適正に維持管理している。
	③対象と意図の妥当性 ・対象を限定・追加すべきか? ・意図を限定・拡充すべきか?	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 対象を見直す必要がある <input type="checkbox"/> 意図を見直す必要がある 市民の学習の場として適切な維持管理が必要である。
有効性評価	④成果の向上余地 ・成果を向上させる余地はあるか? ・成果の現状水準とあるべき水準の差異はないか? ・何が原因で成果向上が期待できないのか?	<input type="checkbox"/> 向上余地はない <input type="checkbox"/> 向上余地がある 適切な保守管理を行い、生涯学習の推進に努めている。
	⑤廃止・休止の成果への影響 ・事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は?	<input type="checkbox"/> 影響がある <input type="checkbox"/> 影響がない 適正な施設の維持管理を行わなければ施設本来の機能を発揮することができなくなる。
	⑥類似事業との統合や連携の可能性 ・他に、類似の形態の事務事業はないか?	<input type="checkbox"/> 類似事業がある（類似の事務事業名を記載） <input type="checkbox"/> 類似事業はない 類似事業はない。
	・類似事業がある場合、その事業と統合したり連携を図ることができるか?	<input type="checkbox"/> 他の事業と統合・連携ができる <input type="checkbox"/> 他の事業と統合・連携できない
効率性評価	⑦事業費の削減余地 ・成果を下げずに事業費を削減できないか? (仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がない <input type="checkbox"/> 削減余地がある 施設の維持管理に必要最小限の経費である。
	⑧人件費（延べ業務時間）の削減余地 ・やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか? ・成果を下げずにより正社員以外の職員や委託でできないか (アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 削減余地がない <input type="checkbox"/> 削減余地がある 維持管理の委託契約事務等の最小限の経費である。
公平性評価	⑨受益機会・費用負担の適正化余地 ・事業の内容が一部の受益者に偏って不公平ではないか? ・受益者負担が公正・公平になっているか?	<input type="checkbox"/> 公正・公平である <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 使用料は、社会教育施設として、適切な金額を設定している。

3. 改革・改善方向の部

(1) 改革の方向性（改革案・実行計画） <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 見直し (<input type="checkbox"/> :目的妥当性 <input type="checkbox"/> :有効性 <input type="checkbox"/> :効率性 <input type="checkbox"/> :公平性) <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 継続	(2) 改革、改善を実現する上で克服すべき課題は何か？それをどう克服していくか？	(3) 改革・改善による期待成果 <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th colspan="2"></th> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
		コスト																							
		削減	維持	増加																					
成果	向上																								
	維持																								
	低下																								

4. 事務事業の2次評価結果（事業の総括と事業の方向性）

(1) 1次評価結果の客観性と出来具合 <input type="checkbox"/> 記述説明不足（説明責任不充分） <input type="checkbox"/> 評価内容が客観性を欠く <input type="checkbox"/> 評価内容は客観的と言える	(2) 2次評価者としての評価結果 ①目的妥当性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ②有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④公平性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	(5) 改革・改善による期待成果 <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th colspan="2"></th> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
		コスト																							
		削減	維持	増加																					
成果	向上																								
	維持																								
	低下																								
(3) 2次評価者として判断した今後の事業の方向性 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的絞込み <input type="checkbox"/> 目的拡充 <input type="checkbox"/> 事業統廃合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 <input type="checkbox"/> 予算削減 <input type="checkbox"/> 予算増大 <input type="checkbox"/> 現状維持（従来通りで特に改革改善をしない）																									
(4) その他2次評価会議で指摘された事項																									